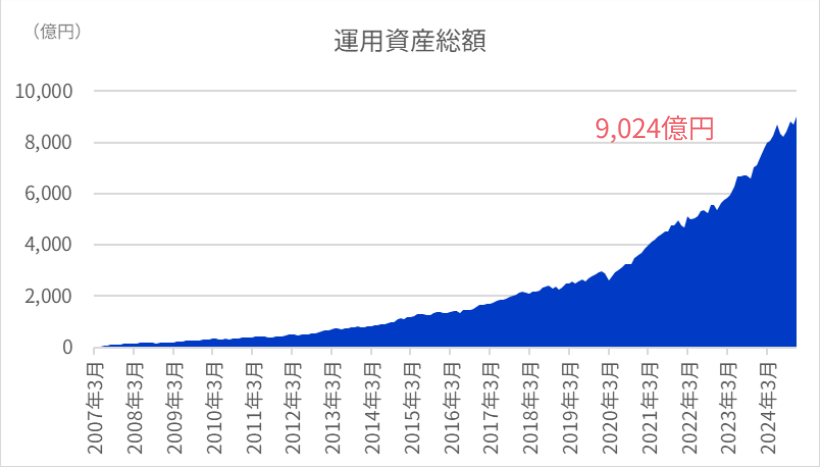
2024年12月27日
セゾン投信株式会社

セゾン投信
運用資産総額9,000億円突破！

セゾン投信株式会社（代表取締役社長：園部鷹博、本社：東京都豊島区、以下 「セゾン投信」）は2024年12月27日に運用する3ファンドの運用資産総額が9,000億円を突破したことをご報告いたします。

前回の8,000億円突破（2024年4月30日）からわずか8か月で9,000億円を達成できましたのは、当該期間の運用が好調であったことに加え、セゾン投信の直販口座のお客さまだけでなく、提携している販売金融機関を通してご購入いただいている多くのお客さまにも支えられているおかげだと考えております。直販のお客さまの積立額は月平均で約45,000円と、NISA改正前（2023年12月時約34,000円）から32%増加※しており、積立投資に対する意欲が高まっていることを実感しています。

セゾン投信は豊かな将来を実現するためにお客さまの生涯投資に寄り添う運用会社として真摯に運営を継続してまいります。



セゾン・グローバルバランスファンド	5,316.9億円
セゾン資産形成の達人ファンド	3,659.2億円
セゾン共創日本ファンド	48.4億円
運用資産総額	9,024.5億円

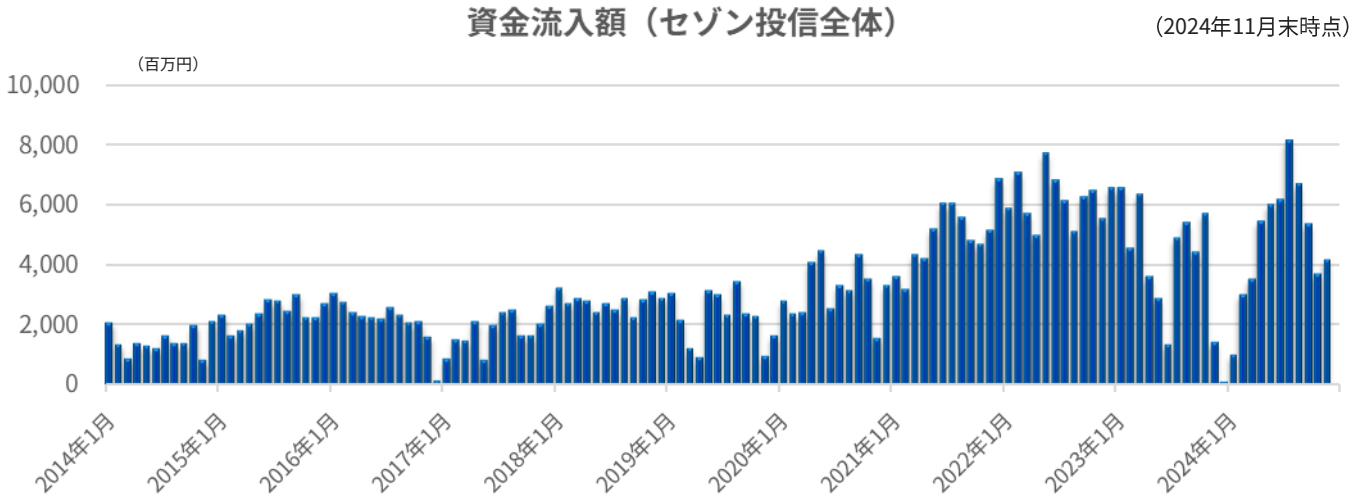
（2024年12月27日時点）

※誤表記に関する訂正：当初の内容では誤って「132%増加」と表記しておりました。お詫びして訂正いたします。

【本件に関するお問い合わせ】 セゾン投信お客さま窓口
TEL 03-3988-8668 営業時間 9：00〜17：00（土日祝日、年末年始を除く）

【ご参考】資金流入額グラフと運用する3つのファンド

2014年1月より資金の純流入が継続しています。



セゾン投信は同じ運用方針のもと３つのファンドを運用しています。

長期的な成果だけに焦点を当てます
長期の資産形成を行なうお客さまと同じ目線で投資を行ない、
短期的な成果を高めることを目的として投資を行うことはありません

投機的な投資は行いません
私たちが未来について知っていることはあまりにも少ないと認識しているので、景気や株価の予測に基づいて、**短期的な利益を求めることはありません**

常にリスクを抑えることを意識して投資を行います
常に良い環境の時ばかりではないことをきちんと認識し、上昇相場についていくことではなく、上昇局面と下落局面を通じて、**資産を成長させることを目指します**

セゾン資産形成の達人ファンド
NISA（つみたて投資枠・成長投資枠）対象
https://www.saison-am.co.jp/fund/master/explanation/

セゾン・グローバルバランスファンド
NISA（つみたて投資枠・成長投資枠）対象
https://www.saison-am.co.jp/fund/global/explanation/

セゾン共創日本ファンド
NISA（成長投資枠）対象
https://www.saison-am.co.jp/japan/fund/explanation/

SAISON ASSET MANAGEMENT
セゾン投信

ご留意事項
当資料は情報提供を目的としてセゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので基準価額は変動します。その結果、購入時の価額を下回ることもあります。また、投資信託は銘柄ごとに設定された信託報酬等の費用がかかります。各投資信託のリスク、費用については投資信託説明書（交付目論見書）に詳しく記載されております。お申込にあたっては販売会社からお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

投資信託に関するリスクについて
◆基準価額の変動要因
セゾン・グローバルバランスファンド
セゾン資産形成の達人ファンド
当社の運用、販売する上記ファンド（以下、２つのファンド）は、ファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。２つのファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。２つのファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、一定の投資成果を保証するものではありません。また、基準価額の下落により投資元本を割り込むことがあります。運用による損益は、すべてお客さまに帰属します。
セゾン共創日本ファンド
当社の運用、販売するセゾン共創日本ファンド（以下、当ファンド）は、株式に直接投資を行うファンドであり、主として、国内の金融取引所に上場している株式に投資を行います。一般に、株式の価格は、 個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動するため、当ファンドはその影響を受けます。（「価格変動リスク」）また、当ファンドは、銘柄を絞り込んだ運用を行うため、市場動向にかかわらず基準価額の変動は相対的に大きくなる可能性があります。（「集中投資リスク」）その他の当ファンドにおける基準価額の変動要因としては、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、一定の投資成果を保証するものではありません。また、基準価額の下落により投資元本を割り込むことがあります。運用による損益は、すべてお客さまに帰属します。
◆その他のご留意点
投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構、貯金保険機構、および保険契約者保護機構の保護対象ではありません。加えて証券会社を通じて購入していない場合には、投資者保護基金の対象となりません。
お取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。投資信託の設定・運用は委託会社がおこないます。
投資信託に関する費用について
◆投資者が直接的に負担する費用
セゾン・グローバルバランスファンド
セゾン資産形成の達人ファンド
◯購入時手数料：ありません。
◯信託財産留保額：換金申込受付日の翌々営業日の基準価額に0.1%の率を乗じた額が控除されます。
セゾン共創日本ファンド
◯購入時手数料：ありません。
〇信託財産留保額：換金申込受付日の基準価額に0.1%の率を乗じた額が控除されます。
◆投資者が信託財産で間接的に負担する費用
◯運用管理費用：
セゾン・グローバルバランスファンド
ファンドの日々の純資産総額に年0.495%（税抜 年0.45%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的にお客さまにご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年0.56%±0.02%程度（税込）となります。
セゾン資産形成の達人ファンド
ファンドの日々の純資産総額に年0.572%（税抜 年0.52%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的にお客さまにご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年1.34%±0.2%程度（税込）となります。
※ファンドが投資対象とする投資信託証券における信託報酬を加味した実質的な負担額の概算値です。各投資信託証券への投資比率、各投資信託証券の運用管理費用の料率の変更等により変動します。
セゾン共創日本ファンド
ファンドの日々の純資産総額に年1.012%（税抜 年0.92%）の率を乗じて得た額とします。
◯その他費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用（有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む）、監査報酬（消費税含む）、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことができません。

当資料で使用しているデータ等について
当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

SAISON ASSET MANAGEMENT
セゾン投信
商号：セゾン投信株式会社（設定・運用・販売を行います）
金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第349号
加入協会：一般社団法人 投資信託協会